

学校法人内田学園だより

～第伍号～

平成29年12月22日
発行人 内田学園
内田文江
編集 編集委員会
発行所 厚木市七沢
433-1
電話 046-270-6123

『幼稚園教育と小学校教育の円滑な接続をめざして ～「ぞうけい遊び」と「造形教育」の実践から～』



学校法人内田学園 理事長
(兼)七沢幼稚園長 小島富司

七沢幼稚園では、12月の始めの「ならさわタイム」(園長先生と遊ぼう!)時間で、和風づくりをして遊びました。一回目は「風絵」を描いて仕上げる遊び、大きな和紙に木炭で下絵を描き、墨を入れ、風絵具(染料)を塗り込み、立派に完成。お花や動物や昆虫たちの墨絵に思い思いの彩色を重ねて、教室の床に並べて子どもたちは皆満足顔。

そして、二回目は風絵に竹骨2本をボンドでしっかりと貼り付け、長めの「糸目」を風絵に固定し、見事に出来あがる。名付けて「ぐにゃぐにゃ風」とも言い、丸めて携帯できる実によく揚がる優れものの和風。早速、子どもたちは皆、園庭に繰り出し、試し揚げに興じることとなりました。年が明ければ、相模川河川敷の風揚げ大会が待っています。これらは全て、七沢幼稚園が伝統的に教育課程に位置づけてきた「創って遊ぶ」(こま回し・たけうま・羽根つき・かるたなどのお正月遊びを含む)というテーマ活動であり、ぞうけい遊びの一つであります。さらに大きなねらいとしては、幼児期の子どもたちにとって、「創って遊ぶ」一連の体験の中には大きな教育的価値をもった教育活動を意図しています。つまり、自然(風や陽ざし)や物(和紙や竹や糸など)との関係性に始まり、人と人とのふれあいを通して皆で創り遊ぶ行為を含めて、感覚的に直感的に物事を楽しみ理解していく子どもたちには、具体から抽象的な学びを身に付ける絶好な機会であると考えています。

一方、七沢希望の丘初等学校では教科「図画工作科」の時間で、和風づくりに取り組みました。11月からの竹骨制作から始めて、次ごう10時間ほどの時間数を要して見事な和風「江戸角風」(60釐×90釐)が出来あがりました。最初は一斉指導を基本に各自小刀による「竹ひごづくり」(6本)に挑戦し、続いて「風絵」制作に入り、計4時間余りを経て「こだわりの有る」風絵が次々と登場。子どもたちの生活体験と既に身に付け始めたであろう絵心と巧みで素直な表現力で、実に多彩な絵柄のオンパレード。鑑賞するのも楽しい。「野鳥」や「動物」から、お正月をねらい「犬の干支風」、人気アニメの「キャラクター」や「魚」や「銀河系宇宙」まで、個性的で色彩豊かな作品群が並び、そして、最後は一番技術を要する7本の風系による「糸目付け」で完成。初等学校の造形教育で大事なことは、図画工作の時間に取り組む教材に対して如何に「関心・意欲・態度」を寄せて取り組み、各々の子どもたちが「発想(力)・構想(力)」を育みつつ、得意な「技能」(技術)のきっかけづくりである、と考えます。さらには、「鑑賞」の領域では子どもたち相互による、お互いの良いところ・美しいところを褒め合う「いいところ見つけ」の実践化に努めている。1年間を通した図画工作の作品群には、友達間の鑑賞し合う「いいところ見つけ」はこれからも取り組んでまいります。



目次

理事長挨拶 1
「幼稚園教育と小学校教育の円滑な接続をめざして」

幼初連携 2～3
校長挨拶
「クリスマスを考える」
「pageant」
「2学期の様子」

七沢幼稚園 4
『劇団「風の子」が幼稚園にやってきました』

七沢希望の丘初等学校 5
「私立小学校音楽会に初参加」
「修学旅行」

法人本部 6
「学園長先生へ感謝状が授与されました」
「内田学園創立40周年記念事業について」
「ご寄付の報告」
「初等学校スクールバス」



教室展示 6年生制作和風

『クリスマスを考える』

七沢希望の丘初等学校長 島根照夫



巷でイルミネーションに彩られた町を眺めながらふと考えさせられました。修学旅行では沖縄、校長研修会では広島どちらも戦争と平和について学ぶ機会を与えられました。つい70年ほど前に日本で経験した不幸な事実なのです。語り部の話には説得力があります。目の前で自分の肉親が命を落とすこと。ましてや、自分の子どもだったらなおさらです。学校では子どもたちにヨーロッパであったクリスマス停戦の話をしました。悲惨な戦争中にクリスマスソングがお互いに安らぎを与え休戦することが出来ました。人は歩み寄る知恵を与えられています。愚かな戦争も人が作り出してしまったのです。

私たちの誰がクリスマスを正しく祝い得るでしょうか。すべての暴力と名誉欲、すべての見栄と虚栄心、すべての高ぶり、すべての独断をすべて飼い葉桶の前に置くことの出来る人、自分を小さな者とし、人の愚かさに気付くことの出来る人。そのような人が増えると世の中から争いごとがなくなり平和になるのです。

12月16日(土) 昨年引き続き、初等学校に於いてクリスマス会が開催されました。



pageant



ページェント終了後、園児は歌を歌って、サンタクロースを呼びました。サンタクロースさんから園児ひとりひとりにクリスマスプレゼントが手渡されました。

児童には保護者会エスポワールよりクリスマスプレゼントが手渡されました。“サッカーボール・レゴ・ウサギのハーネス”。『どうして僕たち私たちの欲しかったものがわかるの!?!』子どもたちからは驚きの声があがりました。

2学期も様々な場面で幼稚園と初等学校の交流がありました。
その中の一部をご紹介します。

♪ 案山子たて♪



10月5日(木)
子どもたちが作った案山子を教育水田にたてに行きました。
幼稚園では初めてグループに分かれて案山子を作りました。大きな布一面に好きな絵を描いて作ったてるてるぼうずの“てるちゃん”。エンブレムにこだわった警察官の“まもるくん”。今年も素敵な案山子ができました。 文責 津田優子



11月15日(水)
幼稚園で“野点”が行われ初等学校からは5,6年生が招待されました。児童はオープニングに「樹のうた」の合唱を披露し、紅葉の美しい中で歌声がジャストマッチしていました。厳かな雰囲気のカフェは日本の文化を堪能する良い機会かと思えます。豊かな心を育むにふさわしいひとときを味わう事ができました。 文責 池上義之



♪ 野点♪

♪ ぼらりっせ♪



10月25日(水)
幼稚園で“ぼらりっせ”が上演され、幼稚園児と1~3年生の児童が鑑賞しました。天井まで届くような竹馬が登場すると、子どもたちは身を乗り出して大歓声があがるなど楽しい鑑賞会となりました。 文責 牛島晋治

♪ 希望♪



♪ 木の実のプレゼント♪



11月22日(水)
初等学校の1年生から木の実がたくさん採れる場所の“地図”を貰いました。その“地図”を見ながら、木の実をたくさんひろい、初等学校の1年生に届けました。その木の实を使って園児はツリーを作り、1年生はリースに飾りつけました。 文責 西森智美

12月4日(月)
初等学校の希望で作った紙芝居を幼稚園の園児たちに披露しました。児童たちは振り返りで、「園児がいる中での発表は緊張した。」「学校とは場所の大きさが違うので声の大きさを調整しなければならず、難しかった。」「園児が楽しんで聞いているか不安だった。」など様々な気付きを得たようです。 文責 関口穰太郎



七沢幼稚園

『劇団「風の子」が幼稚園にやってきました』

全国を飛び回って上演している劇団「風の子」さんを10月25日にお呼びしました。前日から子ども達はとても楽しみにしていました。どんなお話が始まるのでしょうか？



さあ～開演です。
「わあ大きなつつみを背負って出ましたよ、何が入ってるのかなあ」
「お兄さん、お姉さん達の声は大きいね、どうしてあんなにいっぱい動けるのかなあ」
子どもたちはとっても不思議そうな顔。するとどうでしょう・・・
お話が進むにつれて会場には子どもたちの大きな笑い声が聞こえる様になりました。不思議ですね、いつの間にかお話に吸い込まれていく子ども達の顔は真剣そのものです。



劇の中では、皆が知らなかった昔の遊び道具や普段聞いたことのない言葉を沢山教えてもらったね。今日は笑顔でお客様の前で演じることの素晴らしさを学びました。



七沢希望の丘初等学校



《私立小学校音楽会に初参加》

9月27日 於相模女子大学グリーンホール

全校 41 名の少人数を生かした全員合唱。
保護者の皆様をはじめ会場からの眼差しを一身に浴びて「空のうた」「樹のうた」を大舞台上で披露しました。子どもたちにとって初の体験は、発表するだけでなく他校の演奏を耳にしたことでも、新鮮なものとなりました。



写真朝フォトライフ

《修学旅行》



水鳥
観察中



珊瑚の養殖は難しいらしいです



沖縄料理のお味はいかが？



車麩とのたたかい!!

初等学校の6年生は、11月20～22日、沖縄へ修学旅行に行ってきました。さまざまな魅力にあふれる沖縄。しかし、あくまで「学習」としての修学旅行ということで、今回は「平和教育」「環境教育」「沖縄の文化・食事」の三つにテーマを絞り、訪問先を選びました。子どもたちは旅行を楽しみつつも、現地でお世話になった人々の話をよく聞き、学び多き修学旅行となりました。

文責 尾形理



綺麗なビーチを満喫



環境問題の座学です



ひめゆりの塔を前に



法人本部

～学園長先生へ感謝状が授与されました～

11月10日、内田文江学園長先生が厚木市文化会館で行われた厚木地区私立幼稚園大会に於いて勤続35周年の功績が認められ表彰されました。当日は霜島副市長より感謝状を受け取り、客席より、盛大な拍手で祝福されました。学園長先生も客席に笑顔で応えられました。



～ご寄付の報告～

島根照夫様	1,000,000 円
安藤秀明様	50,000 円
社会福祉法人清琉会 (3回)	計 30,000 円
エスポワール (高压洗浄機)	25,920 円
エスポワール (レゴ他)	30,929 円

☆いただきましたご寄付は内田学園の教育に関わる事業に大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

～内田学園創立40周年記念事業について～

2019年度に『七沢幼稚園』は創立40周年を『七沢希望の丘初等学校』は創立10周年を迎えます。この節目の年に、記念事業を行います。

<記念事業のあらまし>

- ①記念碑の建立 (本年度ファミリーフェスタで除幕式を行いました)
- ②内田文江先生の研究図書の刊行 (内田文江先生の教育実践記録を1冊の本にまとめます)
- ③記念式典・講演会の開催 (2019.9.28(土)を予定しています)
- ④記念誌の発行 (現在編集委員会を立上げ作成中です)
- ⑤幼稚園・初等学校の教育環境の充実

以上の記念事業の実施にあたり、平成30年2月より、ご寄付のお願いの活動に入ります。詳細については、追って配付いたしますので、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

学校法人内田学園理事長
(兼) 七沢幼稚園長 小島富司
七沢希望の丘初等学校長 島根照夫

～初等学校スクールバス～

2学期より、初等学校のスクールバスが新しくなりました。今まで幼稚園の大バスを借りていましたが、やっと大人座席のバスになりました。子どもたちもゆったりした席に大喜びです。



校庭の紅葉
撮影 牛島晋治

七沢幼稚園 住所:厚木市七沢 590 TEL046-247-3175 FAX046-247-3139
七沢希望の丘初等学校 住所:厚木市七沢 433-1 TEL046-270-6123 FAX046-270-6122